



ブリヴェー イズ ソチ
Привет из Сочи
～ソチ市からこんにちは～

ロシアの文学作品

トルストイ、ドストエフスキー、チェーホフに代表されるロシアの文豪は世界でも有名ですが、その作品は「長い・難しい・重い」といったイメージがあるといわれます。

どの国よりも「高尚さ」が求められてきたロシアの文学作品は、芸術的な価値があるだけではありません。人間の道徳の問題が取り上げられ、哲学・宗教・政治といった思想や信条の啓発ツールとしても用いられてきました。

しかし、すべてのロシア文学が重いわけではなく、気軽に読めるものもあります。今回は日本語訳もされている、私が好きな名作を紹介します。

- ・「巨匠とマルガリータ」
ミハイル・ブルガーコフ（1966年）
 - ・「罪と罰」
フョードル・ドストエフスキー（1866年）
 - ・「アンナ・カレーニナ」
レフ・トルストイ（1877年）
 - ・「エフゲニー・オネーギン」
アレクサンドル・プーシキン（1832年）
- 皆さんもぜひ、ロシア文学作品を読んでみてください。



長門市しごとセンター

施設の概要を紹介します

概要

長門市しごとセンターは、さわやか海岸に近く、コワーキングスペース（登録制、市外の人でも利用可能）および大小の会議室を備えた施設で、快適につながるフリーWi-Fiや各席に電源が設置されています。

▶利用時間 10時～22時（火曜日と年末年始は休館）

▶利用可能なサービス

コワーキングスペース、会議室（大）（小）、プロジェクター・Webカメラ・マイクの貸出、ラミネーター・コピー機有り、「働く」に関わる書籍の貸出

NPO法人つなぐ

センターの運営は、NPO法人つなぐが行い、長門の「ひと」「まち」「しごと」をつなぐことを目指しています。

私たちは『長門での暮らしを大切にしたい方々が、便利なツールをうまく取り入れ、自分らしく働ける』ように、例えば月に1・2回の頻度でPCのスキルアップ講座などを開催しています。

令和2年度は【進路を考える若者に贈る『地域企業ガイドブック』】（43社掲載）を作成しました。先着400人に無料でプレゼントしています。詳細は長門市しごとセンターHPで確認ください。



長門市しごとセンター ☎ 27-0360



長門おもちゃ美術館

西日本木育

フェスティバル開催

昨年度に引き続き、西日本木育フェスティバルが長門おもちゃ美術館で開催されます。

このイベントは多くの人に木育に触れて楽しんでもらうことを目的とするもので、さまざまなパフォーマンスで子どもも大人も遊び心がはじけます

- ▶日時 2月14日（日）9時～16時
- ▶入館料 200円（大人・子ども共通）
- ▶内容 おもちゃショー、手作りおもちゃコーナー、作って楽しむコーナー

第8期おもちゃ学芸員養成講座

- ▶日時 3月13日（土）、14日（日）の2日間
- ▶場所 仙崎公民館
- ▶内容 おもちゃ美術館総論、おもちゃと遊びの文化継承、おもちゃの遊び方実践、手作りおもちゃ体験
- ▶定員 18人
- ▶申込方法 エントリーシートを記入の上、NPO法人人と木事務局に郵送・Faxで提出（Fax：0837-27-0338）

長門おもちゃ美術館 ☎ 27-0337



生涯「健幸」で元気に暮らせるまちを目指して

体に優しいお酒の飲み方を

ご存じですか？

適量の飲酒はリラックス効果や疲労回復効果があり、「百薬の長」とも言われますが、飲み過ぎは心にも体にも悪影響を及ぼし、「万病のもと」にもなります。

週に1～2回の休肝日を設け、体に優しいお酒の飲み方を実践しましょう。

▶飲む前

- ・乳製品を食べることで、アルコールの吸収を遅らせることができます

▶飲む時

- ・一緒にご飯を食べることで急激な酔いのまわりを軽減します。特にたんぱく質（肉・魚・大豆）、タウリン（イカ・タコ・貝類）、ビタミンC（野菜、果物）がお勧めです

▶飲んだ後

- ・二日酔いを予防するために、アルコールの代謝を助けるオルニチン（しじみ）、クエン酸（梅干し、かんきつ類）を摂る
- ・水分も忘れずに補給する

長門市保健センター ☎ 23-1133

全国高校生英語ディベート大会6位入賞 山口県立大津緑洋高等学校 英語部

12月に行われた第15回全国高校生英語ディベート大会に出場した大津緑洋高等学校英語部。予選大会を山口県1位（合同予選20校中3位）という好成績で通過し、全国大会では見事6位入賞を果たしました。

「最初から最後まで、チームで一貫性をもった内容とするために、一人ひとりがお互いに情報・証拠を全員で共有することを意識しました。」と話してくれたのは部長の津田航太郎さん。この大会では、英語を話す能力だけではなく、論理的に主張を組み立て説得力のある立論で審判を説得できるかどうか勝敗の鍵となります。

大会までの間に練習試合を行うなど準備を重ねてきた英語部。今回の大会は例年とは異なりオンラインでの開催となりましたが、当日は相手チームが繰出す内容に柔軟に対応し、全員で協力しながら試合に臨みました。

一試合ごとに改善を繰り返し、大会の中でも成長することができたという英語部のメンバー。論理的な話し方や伝え方、話のまとめ方、建設的な

考え方、立場にとらわれない大胆さ、互いに認め合うこと、レジリエンス（うまく適応できる能力）、礼儀正しさなどさまざまな能力が身についただけでなく、ディベートのテーマに肯定・否定の両面から取り組むことで、社会課題についても深く考えることができたといいます。

全国の強豪校を相手に素晴らしい成績を収められた笑顔がすてきな英語部の皆さん。さいごに「大津緑洋高校を英語部から盛り上げていきたい」と語ってくれました。今後は、プレゼンテーションの全国大会にもチャレンジする予定です。これからもさらなる飛躍が期待されます。



▲大会当日の様子。オンラインで全国の高校と対戦

長門市市民憲章

① 青い海 みどりの大地

いかしあう、美しいまちをつくります

長門市広報 知っちょこ

No. 248 2021年（令和3年）2月号

発行 長門市役所
〒759-4192 山口県長門市東深川1339-2
TEL0837-22-2111（代）

編集 企画総務部企画政策課広報広聴係
TEL 0837-23-1117 FAX 0837-22-5358

この時季になると積雪に備えてスタッドレスタイヤにつけ替えるのですが、今年は大活躍をしてくれました。

1月6日から降り始めた雪は市内全域を白銀の世界に変えました。久しぶりの雪を見て気分が高揚したからか、「雪合戦を撮りたい！」と思い、向陽小学校に。表紙で使用した写真は子どもたちに雪合戦に混ぜてもらって撮影した1枚です。

童心に帰って校庭を走り回りながら撮影すること30分。無邪気に遊びまわる子どもたちを撮影していると、帰るころには心も体もポカポカになっていました。

編集後記

